

Join

国際理解教育通信
第33号
2019年3月発行

今回は、台湾とシンガポールの短期交換留学以外の国際理解教育の行事として、高等部1・2年生対象の夏期イギリス研修（2週間、希望者制）と、中等部3年カナダ研修旅行、高等部3年ハワイ研修旅行についてのご報告です！



また、今年度の国際行事全般で大活躍してくれた国際交流委員についてもご紹介します。

高等部 夏期イギリス研修



高等部1・2年生の22名は、8月の2週間をイギリスで過ごしました。この研修では、ネイティブによる授業を受け、プレゼンスキルや表現力の向上を図ります。また、滞在地チュルトナムや首都ロンドンの名所をまわり、歴史の奥深さや文化を肌で感じます。

さらに今回は、それぞれのテーマについてフィールドワークやインタビュー調査を行う課題研究に力を入れました。より質の高い研究をと苦心する姿も見られましたが、最後には、表現豊かに英語で成果発表をしてくれました。発表後、感極まって涙する生徒たちも…。

生徒主体で企画・運営を行った「さよならパーティー」では、お世話になったホストファミリーや友達を招き、日本の文化を英語で積極的に発信しました。



2週間という期間の中で、ホストファミリーや先生、フィールドワークで出会った現地の方などのコミュニケーションを通じて、長い歴史に裏打ちされた伝統と、ヨーロッパ各地の文化を取り入れたイギリスの空気感を感じることができました。また「カフェの店員さんと雑談ができた！」と語学力の向上を実感できた友達もいました。
【SID 中村航輔】



高等部 ハワイ研修旅行

高等部2年生はハワイのオアフ島へ研修旅行に行ってきました。この研修は、探究学習および国際理解教育の一環として行われるもので、生徒たちは各自の研究テーマに従って現地調査や企業インタビューを行い、それを卒業論文に繋がめます。

到着後、現地のナナクリ高校と交流しました。また、ダイヤモンドヘッド登山やパールハーバー訪問を通して、自然や歴史について深く考えました。二日目からはこの研修のメインであるフィールドワークと企業訪問です。事前に企業とアポを取り、インタビューやアンケート調査などの準備を行ってきました。本番では、ハワイで働く人たちの姿勢やあたたかさに触れ、主体的な研究活動を行いました。最終日には、カルチャー・ファーム・マリンスイェンス・オーシャンの4つのコースに分かれて体験活動を行いました。





今回のハワイ研修旅行では、ホテル近くでのストライキの様子はなかなか日本では見ることが出来ないもので、現地の雰囲気や性格の違いを強く感じました。他にもFWではハプニングに上手く対処出来たりと一回りも二回りも成長出来る機会となりました。

高等部のイベントの中でも一番大きいこのハワイ研修はとても充実したものとなりました。

【S2B 橋丘莉奈】

中等部 カナダ研修旅行



10月23日から10月31日の9日間、中等部3年生はカナダへ研修旅行に行きました。

現地の2つの学校と交流を行い、お互いの生徒たちはバディーを組んで親睦を深めました。また、文化交流として、カナダの学校からはハロウィンに向けてのパンプキン・カービングを、本校からはJapanese culture festivalを通して福笑いやだるま落とし、お手玉など、文化を紹介し合いました。

ビクトリア市観光、大学見学、ホストファミリーと過ごすファミリーデー、バンクーバーフィールドワークなどを経て、異文化を初めて体験する生徒たちも、その違いを楽しめるようになっていったように感じます。

最後のバンクーバーフィールドワーク報告会では、班ごとのテーマについての仮説と検証結果、研修旅行の振り返りなどをまとめて、発表しました。7泊9日の研修旅行、異文化圏での生活を通して、ホストファミリーや現地生徒との親睦を深められました。

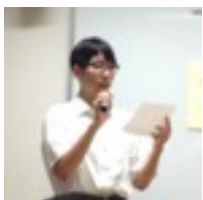


カナダ研修旅行で一番不安だったホームステイでは、ホストファミリーが優しく受け入れてくださったので、短い間だったけれどもとても充実した貴重な体験ができました。私はこのカナダ研修旅行で、全く知らない国の文化について学び、そこでコミュニケーションを取る楽しさを感じ、刺激を受けました。そしてもっと英語を学んで世界の人と交流したいと思いました。

【J3A 東藤百音】



国際交流委員のみなさん 1年間お疲れ様でした！



1年間国際交流委員の委員長として活動してきたことで、最も心に残っていることは、ウェルカムパーティーやフェアウェルパーティーで海外の方々と交流することができたことです。委員に入ってから、留学生の人々とコミュニケーションを取る機会が増え、今までで1番交流することができました。そこで文化交流する楽しさを覚えました。その他にもハワイでの学校交流などでメンバーと協力し合って仕事をこなすことができ、とても充実した委員会活動だったと思います。

【委員長 秋山あゆみ】

今年度も生徒のみなさんのおかげで楽しい一年になりました。特に国際交流委員たちはよく頑張ってくれました。活動としてうまくいったこと、いかなかったこと、いろいろあると思いますが、「目的を持って実際に何かに取り組んだ」ということがとても大切です。これから日本は本当の国際社会を迎えようとしています。「おもてなし」の心を忘れず、たくましく成長していくことを期待しています。

【担当教諭 渡辺洋】